

匹見下地区

No.	分野	地区別	質問・意見・要望等	議員と語ろう井戸端会議当日の議員回答内容	後日担当課回答	担当委員会
1	地域交通	匹見下	匹見町でライドシェア事業が認定され、町内での買い物・通院などについて利用が可能となった。普通免許証を所持する住民がボランティアで運営するが課題も多い。地域公共交通との兼ね合いで、現在は市街地への移動は困難となっている。町内だけでなく市内各所への移動で利用できないか。	交通の確保、買い物弱者に対する対策、地域公共交通対策室設置など積極的に対策を講じるための体制づくりを推進している。委員会においても協議して交通（移動）手段確保に向けて、執行部に伝える。	ライドシェア事業には2通りあり、①タクシー会社が実施主体となり、タクシーが不足する時間帯において、地域の自家用車や一般ドライバーによる運行を可能としたものと、②交通空白地に適用される自家用有償旅客運送（過疎バス）があるが、いずれも有償での運送サービスである。ボランティア対応であれば、いわゆる自治会輸送等と考えるが、これについては燃料代などの実費分以外は無償である場合に限り認められており、一方で無償であれば既存の地域交通の有無に関係せず目的地へ輸送することは可能である。	総務文教
2	地域振興	匹見下	地元で「ふるさと会」を設立した。これは地元から出た人を対象に年1回呼びかけ、地元に戻って行事などに参加してもらうことを目的にしており、これまで21回開催した。地域活力の向上として、地元も出来ることはしている。行政としてもご支援ご協力をお願いしたい。	地元を守ろうとする意識を感じられる。その想いをしっかりと伝えていく。	地元を離れても引き続き地域に関わっていただく活動について、行政として支援できることがあれば協力したい。	総務文教
3	情報システム	匹見下	石谷地域の谷口まで7kmの間、携帯電話が通じない。先日交通事故があったが携帯不通につき連絡がとれなく、数時間車内に取残される状況があった。携帯電波が繋がるよう何とかならないか。	通信網不通による不都合、対策については執行部に伝え後日返答する。匹見分庁舎にも確認し、状況を把握する。民間のことになるので、携帯会社に訴えかけることが必要。	過去に国の補助金を利用して携帯電話基地局を整備した実績はあるが、現状、居住地域に限っては大手キャリアのいずれかの電波が概ね受信できることが確認されていることから、これ以上増設する場合は基本的に民間事業者が整備するべきものと認識している。山間部の道路等も含めた市全域をくまなく受信できるようにすることは、民間事業者でも困難であるかと思うが、キャリアによってサービスエリアが異なるということもあるので、事業者へお問い合わせされるのも1つの手段であると考えている。ご要望のあった石谷地域から谷口の区間についても、7割方をカバーしているキャリアもあることがWebサイトの情報からも確認することができる。	総務文教
4	高齢者福祉	匹見下	介護事業について、介護士の不足が全国的にも問題となっている。対策のひとつに給与改善が必要ではないか。公的保険制度の関係で給与改善できないと聞くがどうか。	全国的に各種業種において人材不足である。制度として報酬等補填措置等してきた経緯はあるが、人材不足への歯止めには至らない。当市では現在、介護人材の面で介護お助け隊制度（介護資格はなくとも出来る内容をお手伝いすることで、介護士の負担を減少させる制度）を実施している。今後委員会においても議論していく。	ご意見のとおり、本市においても介護人材が不足している事業所が多くある。不足の要因としては、給与水準が低いことや職場環境が挙げられている。介護保険制度では事業所は法で定められた介護報酬を得てその中で人件費を捻出している。そのため、他産業のように給与水準を大幅に上げることは難しい状況にある。しかしながら、国は介護人材の確保を大きな課題と捉えているので、介護職員等処遇改善加算や補助金を交付することで、賃金の引き上げや業務効率化、職場環境の改善を図り職員の離職の防止・定着が図られている。	福祉環境
5	産業経済	匹見下	匹見やすらぎの湯の営業について、お盆など帰省が見込まれる時期に営業していない。何とかならないものか。もっと帰省客への配慮をして欲しい。	現在、指定管理者が営業しているが、配慮を促すよう執行部へ申し入れる。	これまでもアンケートの意見として出ており、毎月の協議の場に於いても話しているところである。今回の井戸端会議に於いての意見を受けて、あらためて担当課としても引き続き指定管理者との協議を重ねていきたい。	経済建設
6	観光	匹見下	匹見町内に神楽社中が3社ある。町内公演は無料にするなどして、地元負担を軽減出来ないか。予算化して補助するなど検討して欲しい。	コロナ明け、神楽の活動も盛んになってきた。これまでも神和会らがそのような対応をしていたと思うが、現状を確認し、調整・検討していくよう伝える。	現在有料で行っているのは、匹見町神楽振興会主催の「匹見町神楽共演大会」のみとなっている。この大会の入場料は運営上必要なものとなっており、無料とした場合は、大会の運営ができなくなると考える。今回のご意見は匹見町神楽振興会へ伝え、振興会に於いてご検討いただきたいと考えている。	経済建設
7	土木	匹見下	石谷地区の道路整備推進をお願いする。津和野町左隣地域に抜ける市道。（50m程度未舗装区間がある）	場所を確認して執行部に要望する。 ※市道内容線：複数年整備事業化対応中（執行部確認済）	市道内容線については、引き続き年次的に整備を行ってきたい。	経済建設